



学校教育目標

知 自己を見つめ 自ら学ぶ
徳 思いやりのある 豊かな心
体 強い意志 たくましい体

校訓

つむぎ輝け

スタートのよろこび

八雲町立野田生中学校長 植田 資世

令和6年4月1日付で着任いたしました、校長の植田 資世（うえだ もとよ）です。どうぞよろしくお願いいたします。

本日4名の新入生を迎え、全校生徒25名、そして私を含め、5名が加わった15名の教職員、総勢40名で 令和6年度 野田生中学校がスタートいたしました。

生徒たちとの新しい出会いの「よろこび」、保護者の皆様との出会い、教職員との出会い、地元企業、郵便局や駐在所など我々を支えてくださる地域の皆様との出会い、このたくさんの出会いがこの上ない「よろこび」です。この「よろこび」を1年間で大きな「しあわせ」にできるように教職員一同で一所懸命に励みます。

さて、本日始業式と入学式の式辞で生徒の皆さんに一つ伝えました。

「入学にあたって私から皆さんに1つ大切なことをお伝えします。それは、『自分で考えなさい。』ということです。何事も自分でよくよく考え、判断し行動し責任を持つということです。どうしたらこの課題を乗り越えられるのか。ど

うやったらこの問題を解くことができるのか。どうすれば皆が心地よく生活できるのか。まずは自分で考えなさい。失敗しても構いません。周りに助けを求めて構いません。しかしまずは自分で考えなさい。これが入学にあたってたった1つ、私から皆さんに伝えたいことです。」

様々な情報が良くも悪くも頭の中に勝手に入り込んでくる時代です。言葉を主とした様々な情報を正確に読み取って、正しいもの、自分に必要なものを取り込み、自分の思いを相手に明確に伝えること。このことが自分で考え、判断し、行動することだと考えます。これからの社会で彼らを助けてくれるとても必要な要素だと考えております。そのためにも八雲町が全学校で取り組んでいる「読解力向上」はまさにその基盤となるものです。我々は彼らの頑張りをすぐそばで支えます。保護者、地域の皆様にもその一員として共に支えていただければこれほど心強いことはありません。

すべては25名の子どもたちのために、この1年、野田生中学校をどうぞよろしくお願いいたします。

